

わたしの 妊娠報告書

記載日 2017年 4月 15日

おめでた宣言日	2017年 4月
年齢 (40) 歳	平成 (26) 年 (7) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (10) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (2) 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (6) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (5) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	チャレンジ2回の内、2回とも胚盤胞移植までいたらなかった。
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 (2) 回	チャレンジ2回の内、1回は着床できた。

妊娠の秘訣・心がけていた事

冷たい性なので、腸巻きは、1年中着用していました。

なるべく自炊をがんばりました。インスタント食品、ファストフード、コンビニ食品は、添加物が気になるので、我慢しました。ただ…好きはものが食べられない。ストレスがたまるので、そんな時は食品添加物を気にせず食べてた時期もありました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

治療を始めたのは、39歳でした。ASKAに来た当初は、治療すれば授かるのだと思っていましたが、先生からの説明を受けて、妊娠率の低さにまず驚いたのと、自分のAMHの低さに、(40歳以上の平均値より低かった)ショックで、落ちこみました。生理が来るたび、尿検査で陰性のため、激しく落ちこみました。また、その結果を主人に伝えることが一番辛かった。

その他(通院・治療費・家族など)

自宅からASKAまで車で40分。職場は、ありがたいことに休みを取りやすかったのと、通院は問題ありませんでした。治療費は、共働きなので、国の助成金も利用したので問題はありませんでした。治療に前向きに取り組んでくれた主人には感謝です。いっしょです。結果が陰性の時も一緒に、残念がってくれて、「またがんばろう」と言ってくれました。だから、妊娠がわかったときは、本当に本当に嬉しかったです。

治療中の方へのアドバイス

悩みや思いを聞いてもらえる人がいると心強いです。心の中でもんもんと思いを膨らませてしまうと、苦しくなるので、声に出して聞いてもらうことが大切だと思います。

スタッフへのご意見など

いつでも丁寧に笑顔で対応していただいたことで通院は、辛くありませんでした。手術台では不安MAXでしたが、手を握ってくださったり肩をさすってくださったり、それだけで、緊張がほぐれました。培養士さんも短い時間の中、丁寧に説明していただきありがとうございました。存分に注射にも対応していただき感謝しています。最後に、中山先生、たくさんお世話になりました。本当に本当にありがとうございました。